

広報

# 都城

みやこのじょう

## 【特集】障害者の居場所

（小規模作業所の現状）

No.12  
平成18年12月号

12

地にきて生きる

住み慣れた地域にある  
障害者の「居場所」

小規模作業所は、養護学校などを卒業したものの、障害のために進路が定まらない、民間事業所に就職したが適応できずに離職した、もしくは重度障害のため授産施設など、従来の施設を利用できない人を対象に、日中活動の場を提供し、雇用促進のための訓練を行う通所施設です。法定外の施設ではありますが、地域の障害者のニーズに根差した先駆的な役割を担っています。

都城市には、7カ所の作業所（一部自立支援法の事業体系へ移行済み）があり、公園の清掃や、企業からの委託作業、パン作り、手芸品製作、農産物の販売などを行っています。障害者の教育機関として、市内には県立都城養護学校（児童・生徒166人）と県立都城ろう学校（児童・生徒45人）があります。

毎年20～35人が卒業している都城養護学校の末吉孝行教諭は「近年は事業所への就職や施設への入・通所、進学などに加え、小規模作業所に進む生徒の数が増えています。障害者が社会とかかわりを持ち、自立していくことを目標に教育している養護学校でも、将来的に就労につながることの多い小規模作業所の整備・充実を、期待感を持って見守っています」と話しています。

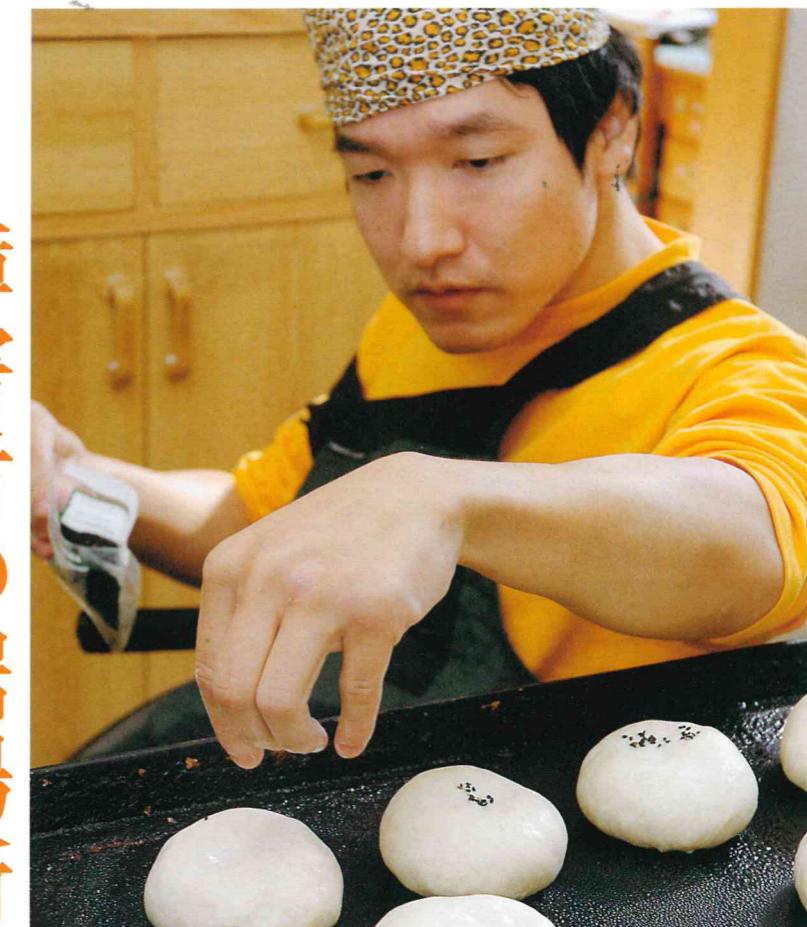
**1割の利用者定率負担**

利用者負担は、所得に着目した応能負担から、サービス量と所得に着目した仕組み（1割の定率負担と所得に応じた月額上限の設定）表①）に見直され、3障害に共通する利用者負担の仕組みとなりました。定率負担、実費負担のそれぞれに、低所得者に配慮した軽減策が講じられています。

# 地にきて生きる

は

題字：蓑部剛史さん（県立都城養護学校高等部1年）



## 障害者の居場所（小規模作業所の現状）

皆さんは「小規模作業所」をご存知でしょうか。小規模作業所は、障害などにより一般の企業などで働くことができない人たちの日中活動の場、雇用の場として、また雇用に向けての訓練を行う場として、開設されています。今回は、都城市内にある小規模作業所、そして小規模作業所から授産施設へ移行した施設の活動と、4月から施行された障害者自立支援法により小規模作業所がどう変わろうとしているのかレポートします。

### 障害者自立支援法が施行

障害者が地域で安心して暮らせる社会づくりを目指して、障害者自立支援法が4月から施行されました。自立支援法の主なポイントは次のとおりです。

- ①身体障害・知的障害・精神障害の3障害の種別にかかわらず、障害者が必要とするサービスを利用するよう、サービスの仕組みを二元化し、施設や事業を再編
- ②サービスを利用する人が、サービスの利用量と所得に応じた負担を行う
- ③就労支援を抜本的に強化

### 小規模作業所と自立支援法

自立支援法の施行により、現行の施設体系・事業体系が見直され、おもね5年かけて新体系へ移行することになりました。授産施設は、「介護給付」の「生活介護」、および「訓練等給付」の「就労移行支援」、「雇用継続支援」などに移行することになります。表②のとおり、小規模作業所の場合は、主な移行先として、「地域生活支援事業」の中の「地域活動支援センター」が想定されていますが、一定の要件を満たせば授産施設と同じく「就労移行支援」や「就労継続支援」への移行も可能です。しかし、新体系への移行に当たっては社会福祉法人やNPO法人など、法人格の取得が前提になってしまいます。また、補助を受けずに小規模作業所のまま活動を続けることも考えられます。

都城市では、「地域活動支援センター」について、平成19年度から市の補助事業または委託事業として実施する予定です。「就労移行支援」や「就労継続支援」へ移行した場合は、一定の成果を生むことが義務付けられており、ある程度の見通しが立てなければ移行は難しいと思われます。

表① 利用者負担上限額(月額)

生活保護受給世帯	0円
市町村民税非課税世帯で、本人の収入が80万円以下	1万5,000円
市町村民税非課税世帯で上記以外	2万4,600円
市町村民税課税世帯	3万7,200円

※負担は所得に応じて4区分されます。サービス量にかかわらず、これ以上の負担は生じません

◎ 12月9日は「障害者の日」  
12月9日は「障害者の権利宣言」が国連総会で採択された日（1975年）で、平成5年に公布された障害者基本法にこの日を「障害者の日」とすることが明記されました。

事業名	事業の内容
訓練等給付	一般企業などへの就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識・能力の向上のために必要な訓練を行います
	一般企業などでの就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識・能力の向上のために必要な訓練を行います
地域活動支援センター	創造的活動または生産活動の機会の提供、社会との交流などを行う施設です

雇用が困難な障害者が訓練や仕事を得る法定施設として授産施設がありますが、施設の絶対数が不足しているのが現状です

## 地にきて生きる

護学校に通う子どもを持つ蓑部千鳥さんが、「養護学校の卒業生の受け皿となれば」と、平成15年に開設した「O H A N A」(ハワイ語で「家族」の意味)。3年間の運営を通じて、利用者一人ひとりのニーズに合った支援の必要性を痛感していた蓑部さんが、以前から交流があり、同じような価値観を持つていたパン工房「麦」の代表、田中聰司さんと連携して、今年7月、小規模福祉作業所「麦」を開設。9月には自立支援法に対応するN P O 法人として、2つの作業所を運営する「風の道」を設立しました。

### 小さな積み重ねが作業所の支え

現在、風の道が運営する2つの作業所（梅北町）には3つの障害（知的・身体・精神）がある19人の利用者が通所。それぞれの能力に合った作業を分担して行っています。

O H A N A では、海産物会社からの委託を受け、市内のスーパーなどに出荷するアジの開きや塩サンマなどの海産物を、決まった重さや枚数に仕分けし、袋詰めやラッピング、箱詰めする作業を行っています。

また、市から受託して、公園2カ所の清掃を週1回行っています。蓑部さんは「市役所の仕事を自分たちも担っているというのが、誇りのようです。最近は、「トイレが見違えるようにきれいになった」と公園利用者からも好評です」と目を細めます。

## 養

護学校に通う子どもを持つ蓑部

千鳥さんが、「養護学校の卒業生の受け皿となれば」と、平成15

年に開設した「O H A N A」(ハワイ語で「家族」の意味)。3年間の運

営を通じて、利用者一人ひとりのニーズに合った支援の必要性を痛感

していた蓑部さんが、以前から交

流があり、同じような価値観を持っ

ていたパン工房「麦」の代表、田中聰

司さんと連携して、今年7月、小規

模福祉作業所「麦」を開設。9月に

は自立支援法に対応するN P O 法人

として、2つの作業所を運営する

「風の道」を設立しました。

### 無添加にこだわったお菓子作り

開設時は、贈答用の果物袋の作成だけでしたが、この仕事では月額2万円程度の収入にしかならないため、収益を上げようと、押し花を入れた本のしおりやマグネット、オリジナルのせっけんなど、手工芸品の製作も始めました。

代表の平野万理子さんが、養護学

校に通っていた娘の卒業後の行

き先がないと案じていたとき、「7

人いれば小規模作業所ができる」と聞き、志比田町の自宅の倉庫を改修し、平成15年4月に開設しました。

### 果物袋の作成

のりをぬったり、底板やひもを付けたりと手間のかかる作業です。上山さんに試食してもらつてから販売しますが、ファインシェは「プロにも負けない。おいしい」と言つてもらいました。うれしかったですね」と話す平野さん。無添加にこだわったお菓子作りに取り組んでいます。

現在は、知的障害や聴力障害のある利用者12人とホームヘルパーの資格を持つスタッフ4人で作業を行つており、出来上がつた手工芸品や

クッキーなどは、市役所のロビーや

養護学校、ろう学校、総合社会福祉

センターなどで移動販売しています。

また、今年6月からは、南鷹尾町でパン工房を営む上山正美さんの指導で、クッキー、パウンドケーキ、シフォンケーキ、マドレーヌなどの焼き菓子作りを始め、月10万円程度の収益が上がるようになりました。

「焼き菓子作りは試行錯誤の繰り返し。

しら販売しますが、ファインシェは「プロにも負けない。おいしい」と

言つてもらいました。うれしかったですね」と話す平野さん。無添加にこだわったお菓子作りに取り組んでいます。

現在は、知的障害や聴力障害のある利用者12人とホームヘルパーの資格を持つスタッフ4人で作業を行つており、出来上がつた手工芸品や

クッキーなどは、市役所のロビーや

養護学校、ろう学校、総合社会福祉

センターなどで移動販売しています。

まーるのテーマソングです。5月には市役所で定期開催されているロビーコンサートにも出演しました。

### 地域に根差した場所

月2回は作業以外に音楽活動を行い、コーラスの練習を行つています。レパートリーは「シング」「心模様」「ふるさと」などで、「ビリーブ」はまーるのテーマソングです。5月には市役所で定期開催されているロビーコンサートにも出演しました。

今年6月からは、南鷹尾町でパン工房を営む上山正美さんの指導で、クッキー、パウンドケーキ、シフォンケーキ、マドレーヌなどの焼き菓子作りを始め、月10万円程度の収益が上がるようになりました。

「焼き菓子作りは試行錯誤の繰り返し。

しら販売しますが、ファインシェは「プロにも負けない。おいしい」と

言つてもらいました。うれしかったですね」と話す平野さん。無添加にこだわったお菓子作りに取り組んでいます。

### テーマ曲は「ビリーブ」

月2回は作業以外に音楽活動を行い、コーラスの練習を行つています。レパートリーは「シング」「心模様」「ふるさと」などで、「ビリーブ」はまーるのテーマソングです。5月には市役所で定期開催されているロビーコンサートにも出演しました。

今年6月からは、南鷹尾町でパン工房を営む上山正美さんの指導で、クッキー、パウンドケーキ、シフォンケーキ、マドレーヌなどの焼き菓子作りを始め、月10万円程度の収益が上がるようになりました。

「焼き菓子作りは試行錯誤の繰り返し。

しら販売しますが、ファインシェは「プロにも負けない。おいしい」と

言つてもらいました。うれしかったですね」と話す平野さん。無添加にこだわったお菓子作りに取り組んでいます。

### 地域に根差した場所

月2回は作業以外に音楽活動を行い、コーラスの練習を行つています。レパートリーは「シング」「心模様」「ふるさと」などで、「ビリーブ」はまーるのテーマソングです。5月には市役所で定期開催されているロビーコンサートにも出演しました。

今年6月からは、南鷹尾町でパン工房を営む上山正美さんの指導で、クッキー、パウンドケーキ、シフォンケーキ、マドレーヌなどの焼き菓子作りを始め、月10万円程度の収益が上がるようになりました。

### 地域に根差した場所

月2回は作業以外に音楽活動を行い、コーラスの練習を行つています。レパートリーは「シング」「心模様」「ふるさと」などで、「ビリーブ」はまーるのテーマソングです。5月には市役所で定期開催されているロビーコンサートにも出演しました。

### 地域に根差した場所

月2回は作業以外に音楽活動を行い、コーラスの練習を行つています。レパートリーは「シング」「心模様」「ふるさと」などで、「ビリーブ」はまーるのテーマソングです。5月には市役所で定期開催されているロビーコンサートにも出演しました。

今年6月からは、南鷹尾町でパン工房を営む上山正美さんの指導で、クッキー、パウンドケーキ、シフォンケーキ、マドレーヌなどの焼き菓子作りを始め、月10万円程度の収益が上がるようになりました。

「焼き菓子作りは試行錯誤の繰り返し。

しら販売しますが、ファインシェは「プロにも負けない。おいしい」と

言つてもらいました。うれしかったですね」と話す平野さん。無添加にこだわったお菓子作りに取り組んでいます。

### 利用者の声

作業所では音楽活動が大好き。給料をもらって洋服を買うのが楽しみです。将来は、できる仕事なら何でもしたいです。

Sさん

### 利用者の声

作業所では音楽活動が大好き。給料をもらって洋服を買うのが楽しみです。将来は、できる仕事なら何でもしたいです。

Sさん

ここは、みんなが生き生きと働く場所なんです

小規模福祉作業所  
「まーる」

千鳥さんが、「養護学校の卒業生の受け皿となれば」と、平成15年に開設した「O H A N A」(ハワイ語で「家族」の意味)。3年間の運営を通じて、利用者一人ひとりのニーズに合った支援の必要性を痛感していた蓑部さんが、以前から交

流があり、同じような価値観を持つ

いたパン工房「麦」の代表、田中聰

司さんと連携して、今年7月、小規

模福祉作業所「麦」を開設。9月に

は自立支援法に対応するN P O 法人

として、2つの作業所を運営する

「風の道」を設立しました。

### 無添加にこだわったお菓子作り

開設時は、贈答用の果物袋の作成だけでしたが、この仕事では月額2万円程度の収入にしかならないため、収益を上げようと、押し花を入れた本のしおりやマグネット、オリジナルのせっけんなど、手工芸品の製作も始めました。

代表の平野万理子さんが、養護学

校に通っていた娘の卒業後の行

き先がないと案じていたとき、「7

人いれば小規模作業所ができる」と

聞き、志比田町の自宅の倉庫を改修

し、平成15年4月に開設しました。

### 果物袋の作成

のりをぬったり、底板やひもを付けたりと手間のかかる作業です。上山さんに試食してもらつてから販売しますが、ファインシェは「プロにも負けない。おいしい」と

言つてもらいました。うれしかったですね」と話す平野さん。無添加にこだわったお菓子作りに取り組んでいます。

現在は、知的障害や聴力障害のある利用者12人とホームヘルパーの資格を持つスタッフ4人で作業を行つており、出来上がつた手工芸品や

クッキーなどは、市役所のロビーや

養護学校、ろう学校、総合社会福祉

センターなどで移動販売しています。

まーるのテーマソングです。5月には市役所で定期開催されているロビーコンサートにも出演しました。

### 地域に根差した場所

月2回は作業以外に音楽活動を行い、コーラスの練習を行つています。レパートリーは「シング」「心模様」「ふるさと」などで、「ビリーブ」はまーるのテーマソングです。5月には市役所で定期開催されているロビーコンサートにも出演しました。

今年6月からは、南鷹尾町でパン工房を営む上山正美さんの指導で、クッキー、パウンドケーキ、シフォンケーキ、マドレーヌなどの焼き菓子作りを始め、月10万円程度の収益が上がるようになりました。

今年6月からは、南鷹尾町でパン工房を営む上山正美さんの指導で、クッキー、パウンドケーキ、シフォンケーキ、マドレーヌなどの焼き菓子作りを始め、月10万円程度の収益が上がるようになりました。

今年6月からは、南鷹尾町でパン工房を営む上山正美さんの指導で、クッキー、パウンドケーキ、シフォンケーキ、マドレーヌなどの焼き菓子作りを始め、月10万円程度の収益が上がるようになりました。

今年6月からは、南鷹尾町でパン工房を営む上

地で生きる



### オーガニックカフェ遊楽

「なのはな」内には、レストラン「オーガニックカフェ遊楽」があり、一般の人でも「なのはな村」で取れた有機・無農薬の食材を使った料理を楽しむことができます。健康にこだわった「なのはな御膳」や自家製小麦の手打ちパスタなどが人気を集めています。

元々は県外の病院や福祉施設に勤めていた施設長の藤崎芳洋さんが「制度から外れる人たちと共に生きていきたい」という願いから、昭和62年、梅北町に民間の福祉施設「共働農場なのはな村」を開設し、ここで知的障害者と共同生活を始めたのが始まり。無農薬の有機農産物の栽培や、それらを使った加工食品の製造などを行ってきました。平成5年に小規模作業所となり、平成17年には社会福祉法人を設立して授産施設の建設に着手。今年4月、一万城町に「知的障害者通所授産施設なのはな」を開所しました。現在20人の利用者が梅北町や一万城町にある120haの農場で、野菜や小麦、大豆の栽培や鶏の飼育、農産物の販売など農作業を中心とした訓練を受けています。

「なのはな」内には、レストラン「オーガニックカフェ遊楽」があり、一般の人でも「なのはな村」で取れた有機・無農薬の食材を使った料理を楽しむことができます。健康にこだわった「なのはな御膳」や自家製小麦の手打ちパスタなどが人気を集めています。

**元**々は県外の病院や福祉施設に勤めていた施設長の藤崎芳洋さんが「制度から外れる人たちと共に生きていきたい」という願いから、昭和62年、梅北町に民間の福祉施設「共働農場なのはな村」を開設し、ここで知的障害者と共同生活を始めたのが始まり。無農薬の有機農産物の栽培や、それらを使った加工食品の製造などを行ってきました。平成5年に小規模作業所となり、平成17年には社会福祉法人を設立して授産施設の建設に着手。今年4月、一万城町に「知的障害者通所授産施設なのはな」を開所しました。現在20人の利用者が梅北町や一万城町にある120haの農場で、野菜や小麦、大豆の栽培や鶏の飼育、農産物の販売など農作業を中心とした訓練を受けています。

レストランでは、「仕事人」としてやつていくため人に接することの大切さを身に付けてもらおうと、利用者が店の運営に携わっており、お客様にも接客態度などのアンケートに答えてもらっています。

### 小規模作業所から授産施設へ

なのはな村が小規模作業所から授産施設へ移行する前、藤崎さんには「制度も変わり、施設も増え、なのはな村の役割も終わりかな」という思いがありました。しかし、共に働く仲間のことを考え、20年間培ったなのはな村の理念を公のものにして残したい、という決意が芽生え、授産施設の建設ということになりました。

「市役所で移動販売を始めたから、利用者も変わつてきました。バスに乗つたり、人と触れ合つたりと、まちなかを楽しむようになつた。まちなかはみんなにとって大事な場所なんだと思い、一万城町に施設を作ることにした」と藤崎さんは話します。

## なのはな

「なのはな」内には、レストラン「オーガニックカフェ遊楽」があり、一般の人でも「なのはな村」で取れた有機・無農薬の食材を使った料理を楽しむことができます。健康にこだわった「なのはな御膳」や自家製小麦の手打ちパスタなどが人気を集めています。



### 利用者の声

養護学校卒業後、民間企業へ就職しましたが、仕事がきつくて退職し、2年前になのはな村に入所しました。また、就職して頑張りたいと思っています。

Yさん

障害者のための、  
公の施設を作りたかったんです

## 知的障害者通所授産施設 「なのはな」



袋詰めされた農産物に、一枚ずつ丁寧にシールを張っています

知的・身体障害者への学童保育やデイサービスを行つてきたNPO法人キャンバスの会。デイサービスの一環で、高崎町の農家からもらった野菜を販売したところ、利用者から「あいさつするのが楽しかった」「もっと売りたい」など前向きな意見が相次ぎました。

そこで、利用者に野菜の袋詰めや販売を通して、作業や接客マナーを覚えてもらい、就労につなげてもらおうと、今年4月に小規模作業所を開設。活動を多くの人に見てもらい、障害者への理解を深めてもらおうと、場所は中心市街地の上町に。農家から提供してもらったキュウリやサツマイモを水洗いして袋に詰め、作業所の店頭や市役所などで販売を始めました。

**就労移行支援事業への取り組み**

障害者自立支援法の施行を受けて、上町作業所は今年の10月1日から訓練等給付の対象事業所へ移行し、利用者は現在、就労移行支援事業に取り組んでいます。

移行の理由を事務局長の楠元洋子さんは「作業所の開設以降、利用者が『就労』を強く意識するようになりました。自立支援法の下で緊張感を持って作業に取り組むことで、より就労に結び付けることができるのではと考え、移行しました」と話しています。就労移行支援事業では、スタッフが利用者の能力を見極め、担当する仕事を決定。1ヶ月ごとに半年ごとの目標を設定し、その目標に沿って、利用者の指導を行っています。

また、移行に伴つて作業の内容や時間も拡大。販売する野菜を安久町の農産物協議会から仕入れることで、取り扱いを年間約50品目まで増やし、1日当たりの訓練時間もこれまでの4時間から6時間に延長しました。

**農産物協議会会長**の谷口清則さんは、「キャンバスの会から取り引きの依頼が

作業所スタッフの川野秀博さんは、「利用者は『これが自分たちの仕事だ』と誇りを持つようになりました」と移行後の一ヵ月を振り返ります。

**キヤンバスふれあい市場開設**

作業所スタッフの川野秀博さんは、「利用者は『これが自分たちの仕事だ』と誇りを持つようになりました」と移行後の一ヵ月を振り返ります。

そこで働く障害者の姿に共感を覚え、取り引きを始めることにしました。頑張ってほしいですね」と期待を寄せていました。



市役所での移動販売。「安い」と人気上々

就労移行支援にいち早く取り組み、自立への道を探る

### 利用者の声

自分で仕事を探していましたが、見つけることができず、上町作業所に入りました。いずれは、キャンバスふれあい市場で店員として働きたいです。

Mさん

## 「上町作業所」 NPO法人 キャンバスの会





10月22日

都城市総合文化ホール



# MJグランドオープン

創造とコミュニケーションの場としてすべての人に開かれた  
多機能総合文化施設「都城市総合文化ホール」がオープンしました。  
開館記念式典をはじめ、オープニングイベントを紹介します。



10/22 開館記念式典



10/26 演劇トークショー



10/23 東京ポップスオーケストラコンサート



10/25 日本の歌 フェスティバル



11/19 市民ミュージカル  
「マリアとトラップ一家」



10/28 これが都城のフォークだ！



10/27 ピアノと歌のMJ音楽会

## 3年度 保育所(園)の入所申し込み一

1日(金)  
午前を希望する保育所(園)、こども課、各総合支所健康福祉課  
受け付けできません



定員	所在地	電話番号	保育所名	定員	所在地	電話番号	
60	南鷹尾町	22-0394	法人立保育園	安久保育園	45	安久町	39-0218
45	平江町	22-2167		下水流保育園	45	下水流町	36-0535
40	郡元町	22-1578		下長飯保育園	120	下長飯町	39-1040
45	姫城町	22-2295		都北保育園	200	都北町	38-1877
30	上水流町	36-0516		あゆみベビーホーム	60	甲斐元町	23-5246
45	菖蒲原町	22-2372		都島保育園	120	鷹尾一丁目	23-5622
60	下川東二丁目	22-2210		乙房保育園	60	乙房町	37-1212
40	安久町	39-0529		ひばり保育園	90	大王町	23-0038
40	金田町	38-1325		都原保育園	120	都原町	22-4323
30	梅北町	39-4063		早水保育園	90	早水町	24-1826
120	小松原町	24-0450		こばと保育園	30	丸谷町	36-1091
60	高木町	38-1310		すずらん保育園	60	南鷹尾町	24-3596
60	庄内町	37-0569		葉子野保育園	60	葉子野町	37-1766
90	南横市町	22-5421		相愛保育園	90	早鈴町	25-1879
90	上長飯町	22-4843		吉尾保育園	90	吉尾町	38-3027
30	高野町	33-1810		宮丸保育園	60	宮丸町	27-1541
45	野々美谷町	36-0891		早鈴保育園	60	早鈴町	24-3699
90	郡元四丁目	22-5974		たんぽぽ保育園	90	一万城町	23-3313
45	今町	39-2102		ぱっぽ保育所	60	前田町	24-7887
90	久保原町	22-2110		さつき保育園	60	都島町	23-5250
120	志比田町	23-2803		並木保育園	60	上川東四丁目	24-1580
150	一万城町	23-2802		かたひら保育園	60	志比田町	24-7745
130	早鈴町	23-1301		山野原保育園	90	太郎坊町	38-3700
60	梅北町	39-2869		チャイルドセンター・ボビー園	130	早鈴町	26-4488

定員	所在地	電話番号	保育所名	定員	所在地	電話番号	
60	花木	57-2068	山田	山田中央保育所(公立)	90	山田	64-3021
45	山之口	57-2023		谷頭保育所(公立)	90	中霧島	64-1051
30	花木	57-2243		木之内保育所(公立)	30	山田	64-1012
90	富吉	57-2123		万ヶ塚保育園(法人立)	45	山田	64-1123
60	穂満坊	58-2314		繩瀬保育所(公設民営)	45	繩瀬	62-3772
60	有水	59-9324		前田保育所(公設民営)	45	前田	62-1996
60	石山	58-5931		大牟田保育所(公設民営)	60	大牟田	62-1989
30	穂満坊	58-4585		笛水保育所(公設民営)	20	笛水	62-4500
90	穂満坊	58-2600		善長寺保育園(法人立)	45	江平	62-2125
30	四家	55-1233		鳴峰保育園(法人立)	60	大牟田	62-2127
50	桜木	58-2321		旭保育園(法人立)	30	大牟田	62-4106

4(直通)  
上課

**市庁舎内が完全禁煙となります。**  
**Non-Smoking Building**

進法の趣旨にのっとり、受動

◎職員の禁煙開始日

平成19年1月1日

- 趣旨 武力攻撃や、生した場合に、国民および財産を保護するが平成16年に施行され、本市の役割とする警報の伝達、住民の措置を的確かつため、「都城市国民保します。
- 計画の策定 この計画の策定にリックメントを実現します。
- 公表の場所 コーナー(市役所東区市民センター、各区市民保護計画)で、本市の役割としての措置を的確かつため、「都城市国民保します。
- 提出書類 公表の見・情報提出書」を市ホームページからも掲載します。また、市も掲載します。
- 意見の募集期間 12月1日(金)～1月5日
- 提出方法 住所、氏名などを明記の上、総務課に総合支所へ提出ください。
- 問 考え方を公表しない場合は、市ホームページからお問い合わせください。

「どんどん」参加して、楽しもう！  
山之口どんどんまつり2006

みんなで一緒に樂しいことを「どんどん」やろう、という観客参加型イベント「山之口どんどんまつり」が10月21日、山之口運動公園で開かれました。宮崎市出身の歌手、浅香唯さんのライブや民俗芸能の披露などに加え、今年は知識と体力を競うクイズ大会や同町出身者の人前結婚式も初開催され、約3,000人が集まつた会場は大いに盛り上りました。クイズ大会では優勝した森山誠さん（高城町）は「この祭りは毎年ゲストが楽しみ。賞金は家族サービスに使いたい」と喜んでいました。



### 元日本代表選手のプレーを間近に はつらつママさんバレー・ボール

大古誠司や吉原知子など、日本代表経験者を中心に結成された「ドリームチーム」を招き、10月28日・29日、早水公園体育文化センターで「はつらつママさんバレー・ボール」が開かれました。各中学校のバレー部員・指導者を対象にした効果的な練習方法の指導や、地元ママさんチーム3チームと親善試合を開催。最後には接戦になるなど、白熱した試合となりました。沖水ママ主将の久保照美さん（都北町）は「一流選手のスピードを体感できてよかったです」と感激していました。



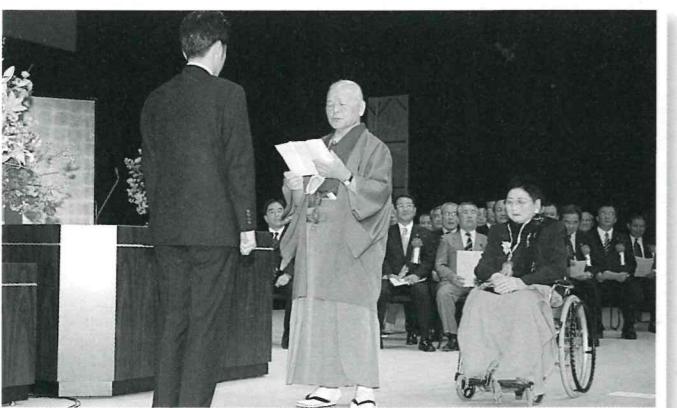
### グラウンドゴルフで交流 宮崎県視覚障害者グラウンドゴルフ大会

県内の視覚障害者の交流・親ぼくを深めようと、10月29日、横市地区市民広場で、宮崎県視覚障害者福祉協会主催のグラウンドゴルフ大会が開催されました。音声装置が付けられたホールポストの「音」を頼りに5打以内でゴールを目指すもので、宮崎、日南、都城の3地区から視覚障害者やボランティア30人が参加し、ゲームを楽しみました。50代の男性は「真っすぐ打ったつもりでも曲がってしまう。難しい。でもボールがポストに入つた時は胸がスッとして気持ちいい」と話していました。



### 都城の新しいスポットMで秋祭り みやこんじょ秋祭り

地域づくり団体の紹介や交流を目的に開催されている、みやこんじょ秋祭りが11月3日、神柱公園と総合文化ホールで開かれました。総合文化ホールの開館を記念し、同会場で開催されたもので、アートモールやふれあい広場で50団体が地場産品の販売やフリーマーケットを実施。ダンスの披露や太鼓の演奏、宝探しなどの行われ、訪れた人を楽しませていました。初めて参加した高城商工会の小園秀和さんは「多くの団体との交流に加え、新商品のPRもできました」と喜んでいました。



### 市内418組の金婚夫婦をお祝い 都城市合同金婚式

11月10日、結婚50年を迎えた金婚夫婦を祝う合同金婚式が総合文化ホールで行われました。合併後初の合同金婚式で、昭和30年4月から翌年3月までに結婚した418組の夫婦が金婚を迎えました。金婚夫婦を代表して東健爾さん・公子さん夫妻が市長から祝い状を受け取った後、「これからも夫婦仲良く人生を楽しむみたい」とお札を述べました。アトラクションでは津軽三味線奏者の重信優さんが三味線とゴッタンを演奏。都城弁による恋歌などを歌い、出席者を喜ばせました。



子どもたちに火の怖さを知つてもらうと、10月25日、JA家畜市場で「ちびっこ消防の広場」が開催されました。幼年消防クラブに加入する都城圏域の保育園40園の園児840人が参加。園児全員で「火遊びはしません！」と防火の誓いを行つたほか、山野原保育園の園児が参加しての救助訓練や消防局職員の寸劇、消防車への乗車体験が行われました。志比田保育園の新川格子園長は「園児たちは火の恐ろしさを学ぶことができたのです」と話していました。



都城焼肉カーニバルが開催されました。牛、豚、鶏の産出額が全国一になった都城市を「日本一の肉のまち」としてPRしようと、都城焼肉カーニバルが、10月28日、観音池公園で開かれました。都城観光協会が準備した牛肉、豚肉、鶏肉のセット1万1,000食分は完売。2,500席が準備された会場では、グループや家族連れがバーベキューを楽しみました。家族5人で訪れたいた鞆田昌人さん（天神町）は「青空の下で食べると、都城牛も一段とおいしいですね。家族サービスもできました」と満足そうでした。

### 日本一の焼肉大会 都城焼肉カーニバル



10月29日、かかし村秋まつりが一堂ヶ丘公園で開かれました。山田のシンボルにちなんで開かれたかかしファステイバルには市内外から50体が出品され、甲子園で活躍した早稲田実業の齊藤投手のかかしや飲酒運転撲滅を訴えるかかしなど、世相を反映した作品に観客は見入っていました。また、会場では山田の産物を味わつてもらおうと、きのこ鍋や豚の丸焼きが振る舞われたほか、地元農畜産物の出店や生涯学習活動で制作した作品の展示場なども設けられ、約1万人の人出でにぎわいました。

### 「ハンカチ王子」もかかしで登場 山田かかし村秋まつり

# 学校へ行こう

第12回

## 川東小学校

◎下川東二丁目3295 ☎24-1148

6年

平川

智美さん

### 「川東小学校のじまん」

川東小学校は、今年で創立25周年をむかえました。元気いっぱいでやさしい子どもたちがたくさんいて、勉強する子、きたえる子、やさしい子を目指して毎日がんばっています。

私たちの学校のシンボルは、ヤマモモの木です。校門をくぐると、大きなヤマモモの木があります。毎年、秋になると、たくさん実をつけています。ヤマモモの実は、あまざっぱくて、とてもおいしいです。

川東小学校では、花いっぱい運動に取り組んでいます。みんなで花だんや一人一はらずつ花を植えたり、水を

あげたり、草をぬいたりして、花の世話をしています。花いっぱいコンクールでは、花いさついっぱいの川東小学校であります。毎年賞をもらっています。毎朝、クラスごとにくつぱこの前に並んで、あいさつをしています。毎朝、クラスごとにくつぱこの前に並んで、あいさつをしています。

朝から大きなあいさつの声が学校中にひびいています。この二つは川東小学校のじまんです。学校のじまんでは、やさしい子、きたえる子、やさしく勉強する子、きました。これからも、元

◎学校のシンボル 「ヤマモモの木」

気いっぱい、花・緑いっぱい、あいさついっぱいの川東小学校であつてほしいです。



秋の褒章で、社会福祉やボランティア活動などで顕著な実績があつた人に授与される「緑綬褒章」を点訳奉仕活動で活躍中の徳永セツ子さん（都北町）が受章しました。

たという徳永さん。昭和38年に夫の赴任地、大分県で点訳朗読友の会に加入。通信教育で点訳の勉強を始め、その後熊本や沖縄の点字図書館で活動し、昭和49年に帰郷。点訳ボランティアの育成や、昭和62年の都城市点字図書館の設立などに尽力されました。

「点訳を始めたころは『一銭にもならないことを何でするの』などと言われるような時代でした。でも、点訳した本を読んだ人から『この本に巡り会えたのはあなたのおかげ』という感謝の手紙をもらつたときはうれしかったですね。手紙は今でも大事に取つていて

性に合っています。これからも読みやすい点訳を心掛けたいと思います」と話す徳永さん。「主婦でボランティア活動を受けられたのは夫のおかげ。夫の理解があつたから。感謝しています」と褒章受章を喜んでいました。

## 募集

Recruitment

**都城市職員採用第1次試験**  
**一般行政職(高卒程度)**

- 日時 1月28日(日) 8時30分～9時30分 受付 9時30分～11時30分
- 場所 中央公民館、総合社会福祉センター、商工会館、医師会館ほか
- 試験内容 一般教養
- 受験資格 昭和55年4月2日から平成元年4月1日の生まれで、高等学校卒業程度の学力を有する人。ただし、学校教育法に基づく大学(短大除く)またはこれと同等と認める大学校などを卒業、または平成19年3月までに卒業見込みの人は受験できません。短期大学・専門学校を卒業または平成19年3月までに卒業見込みの人は受験できます。
- 欠格条項 次のうちいずれか一つに該当する人は受験できません
- 定員 若干名

- 受験申込受付 配布は、12月18日(月)から職員課、市役所東館・西館案内、各総合支所案内、各地区市民センターで行います。
- 試験案内・受験申込書の配布 ホームページにも掲載予定。合格者には文書で通知します。
- 費用 1万1,000円
- 日程 1月11日(木)から

【洋裁科】	
●費用	4万円
●日程	1月11日(木)から
●費用	4万円
●日程・費用	1月11日(木)から

【障害者】	
●日程・場所	1月12日(金)～1月19日(金) 9時30分～16時
●申・問	健康教室
●日程・場所	1月13日(土)～1月20日(金) 9時30分～16時
●申・問	きらり体験教室(初心者)

【クリスマス・正月用】	
●日時	12月1日(金)～29日(金) 9時30分～16時
●場所	さいせい館
●内容	平日がボトルクラフト・とんぼ玉、土・日曜日がサンドラスト、フェージング、廃材アート
●定員	午前・午後 各10人程度
●申・問	事前に予約が必要です

※応募多数の場合は抽選

※各教室とも申し込みが必要です。応募多数の場合は抽選

※各

## 相談 Counseling

## 中小企業特許相談

- 日時 12月19日(火)  
10時～17時  
● 場所 都城商工会館
- 内容 発明、考案に関する

## お知らせ Information

- と 工業振興課  
☎ 23-127553

## 原則廃止します

- 年金受給者現況届(はがき)

10月から年金受給者の現況(生存)確認は住民基本台帳ネットワークを活用して行うことになりました。これにより12月生まれの人から、現況届(はがき)の提出は原則不要となります。

## 引き続き現況届が必要な人

次に該当する人は12月以降も現況届の提出が必要です。

## 社会保険庁で保有している本

人基本情報(氏名、性別、生年月日、住所)と住民基本台帳ネットワークシステムの情

報が相違し、住民票コードを確認できない人

②外国籍(外国人登録)の人

③外国に居住している人

## その他 次の場合は、現況届

以外の届けが引き続き必要です  
は生計維持確認届が必要です  
障害の程度の確認のために診断書の提出が必要なとき

● 問 都城社会保険事務所

- ☎ 23-2571

65歳になった人、または65歳以上で転入した人には、その月に介護保険被保険者証が届きます。翌月に平成18年度分の介護保険料納入通知書兼納付書を送付しますので、期限内に納付してください。

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1/18(木)妻ヶ丘地区公民館

※子宮がん検診は、2年に1回受診できます

● 受付時間 8時～9時

● 対象 20歳以上の奇数年生まれ(昭和61年12月31以前の生まれ。昭和61年、59年、57年…)

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

## 共通利用券交付

健康づくりのために、市内6カ所の施設で、使用できる共通利用券を、年度内に1人に1冊交付しています。利用券は3月31日まで有効で、本人のみ使用できます。付き添いの人の使用はできません。

● 対象 市内に住所を有する、神々のふるさと湯(吉之元町)青井岳荘(山之口町)観音さくらの里(高城町)かかしの里ゆっぽば(山田町)ラスパたかざき(高崎町)やまだ温泉(山田町)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

## 平成19年分農業委員会委員選挙人名簿の登載申請

農業委員会委員選挙人名簿は、各自の申請に基づいて調製されます。ここで一定の要件に基づいて調製される名簿に載つています。申請書は、本庁管内の農業委員会または総合支所管内の農業委員会事務局を通じて配布されたもの、もしくは農業委員会本庁事務局、総合支所分室、各地区市民センターに置いてある用紙投票ができます。現在登載されている人も毎年、申請が必要です。投票ができる年も、申請が必要です。申請書は、本庁管内の農業委員会事務局または総合支所管内の農業委員会事務局を通じて配布されたもの、もしくは農業委員会本庁事務局、総合支所分室、各地区市民センターに置いてある用紙投票ができます。現在登載されている人も毎年、申請が必要です。投票ができる年も、申請が必要です。

● 対象 市内に住所を有する、神々のふるさと湯(吉之元町)青井岳荘(山之口町)観音さくらの里(高城町)かかしの里ゆっぽば(山田町)ラスパたかざき(高崎町)やまだ温泉(山田町)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

● 対象 40歳以上(昭和42年4月1日以前の生まれ)の人

● 日程・場所 1月16日(火)

● 受付時間 8時～9時

市の提供番組案内

■テレビ  
・BTVケーブルテレビ(5ch)



毎日4回・10分間放送  
①7:30~ ②12:30~  
③18:30~ ④24:30~  
<今後の放送予定>

12月10日~20日  
「志和池地区のそば作り」  
12月21日~31日  
「成人記念ロードレース大会」  
1月1日~10日  
「図書館まつり」  
1月11日~20日  
「国際交流員の活動」

■ラジオ

・MRTラジオ(AM放送 936kHz)  
「みやこのじょうドキドキナビ」  
毎週:月~金曜日(祝日除く)  
15:30~15:45  
市民参加型のラジオ番組を放送します  
出演については、経営戦略課(☎23-2115)  
まで  
・シティエフエム都城(FM放送 76.4MHz)  
「インフォメーションMJ」  
毎週:月~金曜日  
10:00~10:05、16:25~16:30(再)  
市からのお知らせ、イベント情報などを放送します  
※毎月第2・4木曜日の「モーニングブリーズ」  
(9:10~9:15)では、都城の産業や観光情報などを放送します

都城市の人口と世帯

平成18年11月1日現在 (前月比)  
人口総数 170,392人 (-2)  
男 79,919人 (+10)  
女 90,473人 (-12)  
世帯数 69,021世帯 (+61)  
※国勢調査に基づく推計人口です

今月の表紙

**山之口弥五郎どん祭り 11月3日**  
高さ約4mの弥五郎どん人形を先頭に、みこしなど約120人の行列が参道を練り歩く「浜殿下り」で有名な国選無形民俗文化財「弥五郎どん祭り」。隼人族とその首長、弥五郎どん三兄弟の靈を慰めるために始まった祭りと言われる、山之口に長男、曾於市大隅町に二男、日南市に三男が祭られています。祭りの日、沿道には約5,000人の見物客が詰め掛け、触ると一年間無病息災で暮らせるという

弥五郎どんの体や着物に触ったり、その雄姿をカメラに納めたりしていました。

第12回

## 広報クイズ

- 問① 今回の特集は「障害者の居場所～○○○作業所の現状～」  
問② 「日本一の肉のまち」をPRしようと、観音池公園で○○カーニバルが開催されました  
問③ 今月の表紙は、山之口○○○○○祭りの様子です  
◎応募方法 はがきにクイズの答え、住所、氏名、電話番号と、わたしの一言、12月号を読んでの感想を書いて、〒885-8555 都城市役所秘書広報課まで。  
正解の中から抽選で2人に、プレゼントを差し上げます。

◎プレゼント



- 7ページで取り上げた「オーガニックカフェ・遊楽」の食事券をペアで2組に  
◎応募締切 1月4日(木)当日消印有効  
◎発表 本紙2月号  
◎10月号当選者  
河野洋子さん(鷹尾一丁目)  
井料田たづ子さん(広原町)  
松川マサエさん(大阪府高槻市)

10月号クイズ結果 応募総数 109通  
◎正解 ①南九州大学 ②AED  
③高崎(消防団)

## Voice

### ~読者の一言~

- このコーナーでは、寄せられた「わたしの一言」の中から一部を紹介します  
・南九州大学の移転で、都城がこれからもっと活気に満ちた街になればと思います (蓑原町Uさん)  
・田鍋さん、111歳おめでとうございます。いつまでもお元気で (高木町Nさん)  
・出産育児一時金が上がりましたね。2月に出産したので惜しかったです。次の子からですね (山之口町Kさん)  
・AEDは使い方を理解すれば、私たちでも使えるのですね (志比田町Nさん)  
・MJのけけら落とし公演に行きましたが、入場方法に不満を感じました (下長飯町Kさん)  
・転勤で来ました。「みやこんじょジャーナル(ケーブルテレビ)」で都城のことを勉強中です (姫城町Iさん)

## 施設案内

※12月16日~1月15日の日程

### 美術館(姫城町) ☎25-1447

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

入館料 無料  
休館日 毎週月曜日(1/8は開館)と12/19~1/4、1/9~15  
※12/24は館内薰蒸のため住民票発行業務を行いません

### 都城歴史資料館(都島町) ☎25-8011

開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円  
小中学生100円  
休館日 毎週月曜日(1/8は開館)と12/29~1/3、1/9

### 高城郷土資料館(高城町) ☎58-5963

開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円  
小中学生100円  
休館日 每週月曜日(1/8は開館)と12/29~1/3、1/9

### 人形の館(山之口町) ☎57-5295

開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円  
小中学生100円  
※公演がある場合は別料金  
休館日 每週月曜日(1/8は開館)と12/29~1/3、1/9

### たちばな天文台(高崎町) ☎62-4936

開館時間 金・土曜日の19:00~22:00  
土・日曜日の9:30~17:00  
12/23~1/8の9:30~17:00、19:00~22:00

入館料 中学生以上300円 小学生100円  
年越しの星見会(12/31)初日の出の観察も可  
※冬休み期間中(12/23~1/8)は昼夜とも開館

### 山之口弥五郎どんの館(山之口町) ☎57-3713

開館時間 9:00~17:00

入館料 無料  
休館日 毎週月曜日(1/8は開館)と12/31~1/6、1/9

### 旧後藤家商家交流資料館(高城町) ☎58-6900

開館時間 10:00~16:00

入館料 大人200円 小中学生100円  
休館日 毎週月曜日(1/8は開館)と12/29~1/3、1/9

## 編集後記

今年は新市の誕生、総合文化ホールの開館などいろいろな出来事がありました。皆さんにとって今年はどんな年でしたか。1月号では、「2006年を振り返る」と題して、都城市の10大ニュースを取り上げます。まち中や皆さんの地域に広報担当が出没し、「10大ニュースをお聞かせください」とアンケートを実施しますのでご協力お願いします。(浩)

Event  
Calendar  
12/10~1/15

## 広報カレンダー

※[]内は場所 ◎は問い合わせ先

12月

10日(日)  
8:45~  
高崎地区分館対抗駅伝競走大会  
[高崎町内]  
◎高崎生涯学習課 ☎62-1111

10日(日)  
9:00~  
生きがいふれあいフェスタ「山之口」  
[山之口勤労福祉センターほか]  
◎山之口生涯学習課 ☎57-3111

17日(日)  
14:00~  
南のうたとおどり「総合文化ホール」  
◎生活文化課 ☎23-2132

~25日(月)  
プラザ☆イルミネーション  
[ウェルネス交流プラザ]  
◎ウェルネス交流プラザ ☎26-7770

1月

4日(木)  
8:30~  
消防出初式 [沖水川市民緑地]  
◎消防局 ☎22-8882

8日(月)  
8:30~  
成人記念ロードレース大会  
[都城運動公園陸上競技場発着]  
◎市陸上競技協会事務局 ☎26-4510

13日(土)  
14:00~  
市民公開セミナー～がん治療最前线～  
[ウェルネス交流プラザ]  
◎市郡医師会病院 ☎39-1100

14日(日)  
10:00~  
図書館まつり「図書ふれあい広場」  
[ウェルネス交流プラザ]  
◎図書館 ☎22-0239

## Library Information

## 図書館だより

※12月16日~1月15日の日程

### 読み聞かせの部屋

#### 本とお話の会

##### ●日時・内容

12月9日(土) 14:30~

聖夜のできごと(創作童話)

1月13日(土) 14:30~

マッチ売りの少女(アンデルセン)

#### おはなしのへや“そらめ”

##### ●日時 12月21日(木) 11:00~11:30

##### ●内容 絵本の読み聞かせ

##### ●対象 未就園児の親子

#### 都城おかしむじ会 愉快な四人語り

4人の語り部による方言を使った昔話語りです。

##### ●日時 1月6日(土) 14:30~15:00

##### ●対象 児童から大人まで

##### ●演目 宝の化けもの、灰のしめなわ

蔵と金、正月の神様

### 移動図書館 くれよん号巡回予定

日程	巡回場所	巡回時間
12/19(火)	県営北原団地 丸野小学校 志和池地区公民館	11:00~11:30 13:00~13:50 14:20~15:30
12/20(水)	西岳地区公民館 吉之元小学校 横市地区公民館	11:10~11:40 13:00~13:30 14:30~16:10
12/16(土)	祝吉地区公民館 高木構造改善センター 沖水地区公民館 ミートショップながやま志比田店	10:40~11:30 13:00~13:40 14:00~14:40 15:10~16:00
12/22(金)	庄内地区公民館 夏尾小学校 川東小学校	10:50~11:20 13:00~13:45 14:30~16:30
1/13(土)	オーバルパティオ 市営一万城北団地 中郷地区公民館	11:00~11:30 13:00~14:00 14:30~15:20
1/11(木)	梅北小学校	13:00~14:10
1/10(水)	西岳小学校 下今町自治公民館	13:00~13:50 14:30~16:10
12/21(木)	小松原地区公民館 乙房小学校 市営都北団地	11:00~11:30 13:00~13:50 14:20~16:20
1/12(金)	繩瀬小学校 木之内小学校	13:00~13:45 14:30~16:00

休館日 12月18・23・25・28・29・30・31日  
1月1・2・3・4・8・9・15日

開館時間 9:30~18:50

●問い合わせ 国際交流員 ☎22-0239

●問い合わせ 生活文化課 国際交流推進担当 ☎23-2295



# まんじゅ

# 歳時記



電球の温もりもいいけれど、  
「日本一の星空」もお薦め  
たちばな天文台(高崎町)  
※開館日時は23ページ参照

ウェルネス交流プラザ

## 市内の主なスポット

### ウェルネス交流プラザ(蔵原町)

18時~22時	12月2日~25日
6万球	
ゆぽっぽ(山田町)	1月24日~1月15日
5万球	17時~22時 30分
やまだ温泉(山田町)	1712月1日~2212月15日
2万球	30分~22時 30分

### 旧後藤商家交流資料館周辺(高城町)

18時~22時	12月1日~19年1月7日
約5000球	県道三股高城線沿い

### 高崎町ふれあい公園(高崎町)

18時~22時	12月1日~19年1月7日
1万1,000球	18時~22時

例年よりも暖かい日が続いた晩秋も終わり、ようやく本格的な冬の到来。クリスマスシーズンを前に、街のあちらこちらを、華やかなイルミネーションが彩っています。厳しい冷え込みを少しだけ和らげてくれる温もりを、瞳で感じに出掛けませんか。

## その十二 「『瞳』で感じる温もりイルミネーション」



広報

都城

編集・発行／都城市企画部秘書広報課  
〒885-8556 宮崎県都城市姫城町6-21 TEL0986-23-3174(直通)  
TEL0986-23-2111(代表) FAX0986-23-9824  
ホームページ <http://www.city.miyakonojo.miayazaki.jp/>  
印刷／(株)都城印刷